

不審電話に関する事例

事案①

平成26年4月9日（水）、千葉県勝浦市のAさん（後期高齢者医療被保険者）宅に電話があり、「11月にハガキで医療費の還付金（3万3千円）があると市役所から通知があった件について、今日中に手続きしないとお金が返ってこない。千葉銀行の本社から直接振り込むので振込み先を教えてください。」と言われ相手に口座番号と携帯番号を教えた。「ATMへどれくらいで行けるか？」と聞かれ「5分くらい。」と伝えた。「カードと身分を証明できるものを持って来てください。」と言われ電話が切られた。

その後、なかなか連絡が来ないので自分から教わった携帯番号に連絡すると、「千葉銀行本社の電話回線が混雑している。」と返答があった。ATMへ行くと相手から連絡があり、相手の言うとおりATMにカードを入れ暗証番号を入力し操作した。その後、口座を確認すると残高が「0」になっていた。

事案②

平成26年4月18日(金)、千葉県松戸市のBさん（後期高齢者医療被保険者女性）宅に千葉銀行本店の「ホンダ」と名乗る人物から、年金額の引き下げに伴い、医療費の負担割合の変更があり、医療費の還付があるので至急手続きをするよう求められた。

近隣の千葉銀行の支店で手続きしようとしたが、本店への口座開設が必要なため、指定したATMで操作するよう案内され、携帯電話で指示を受けながら近隣の商業施設内にあるATMで操作して、約200万円振り込んでしまった。

操作中に、周囲の人が振込め詐欺ではないかと声をかけたため、詐欺だと気づき警察に通報した。

不審な電話等があった場合、広域連合、市町村後期高齢者医療担当または最寄りの警察へ御相談ください。

問い合わせ先：宮崎県後期高齢者医療広域連合

0985-62-0921（業務課）